

(公財)日本財団からのご寄付により、救急車型ドクターカーを導入しました ～障害福祉サービス事業所のワクチン接種にも出動します～

独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター（横浜市戸塚区原宿 3-60-2、院長 鈴木宏昌）では、公益財団法人日本財団から緊急車両(救急車) 1台をご寄付いただき、7月13日からドクターカーとして運用を開始しました。

平成29年より運用している救急現場にいち早く駆けつけることに主眼を置いた「乗用車型」に加えて、患者搬送機能を有する「救急車型」が導入されたことで救急現場における活動の幅が大きく広がります。また、車内の医師による医療行為やECMO(エクモ)などの医療機器を患者に付けた状態で搬送ができるようになるなど、救急医療が一層充実します。

このたび地域貢献の一環として実施する、近隣の障害福祉サービス事業所に医師を派遣して実施するワクチン接種においても、この「救急車型」ドクターカーを活用することになりました。地域の皆様が安心して医療を受けられるように、地域中核病院としての役割を果たしてまいります。



▲ドクターカー「救急車型」

DMATカーとしても使用するため、モニター等の装備があり、メインストレッチャーが端から中央に移動できる特別仕様です

【概要】

- ドクターカーの運用体制について
 - 活動内容： 医師・救急救命士等を救急医療現場に派遣し、早期の医療的処置を実施
 - 活動時間： 平日 9:00～16:00
 - 出動範囲： 泉区、戸塚区、栄区、藤沢市、及び隣接地域 ※災害時は要請地域
- ※一般の方からの出動要請は受け付けておりません。
- 障害福祉サービス事業所のワクチン接種について
 - 実施予定日： 令和3年7月下旬以降
 - 実施場所： 横浜市内の障害福祉サービス事業所

お問い合わせ先：独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター

管理課 庶務係長 岩橋 Tel : 045-851-2621 (内線 8052)